

統計メールニュースNo.1144(2019.5.24)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■個人企業経済調査(動向編)

2019年(平成31年)1～3月期結果(確報)及び2018年度(平成30年度)結果

□2019年(平成31年)1～3月期結果の概要

○今期(2019年1～3月期)の1事業所当たりの売上高は、前年同期(2018年1～3月期)に比べ、「製造業」及び「サービス業」はそれぞれ3.0%, 5.4%の増加, 「卸売業, 小売業」及び「宿泊業, 飲食サービス業」はそれぞれ9.2%, 4.6%の減少

○今期の1事業所当たりの営業利益は、前年同期に比べ, 「製造業」及び「宿泊業, 飲食サービス業」はそれぞれ14.9%, 5.2%の増加, 「卸売業, 小売業」及び「サービス業」はそれぞれ25.0%, 0.8%の減少

<https://www.stat.go.jp/data/kojinke/kakuhou/4hanki/index.html>

□2018年度(平成30年度)結果の概要

○2018年度の1事業所当たりの売上高は、前年度(2017年度)に比べ, 「サービス業」は2.9%の増加, 「製造業」, 「卸売業, 小売業」及び「宿泊業, 飲食サービス業」はそれぞれ3.5%, 6.0%, 2.0%の減少

○2018年度の1事業所当たりの営業利益は、前年度に比べ, 「製造業」は3.6%の増加, 「卸売業, 小売業」, 「宿泊業, 飲食サービス業」及び「サービス業」はそれぞれ6.2%, 1.7%, 1.6%の減少

<https://www.stat.go.jp/data/kojinke/sokuhou/nendo/index.html>

【お知らせ】

■<統計局発行の広報紙>統計調査ニュース(5月号)本日刊行

≪巻頭言≫

令和の統計行政がスタート

～経済構造実態調査の創設～

総務省統計局統計調査部長 佐伯 修司

<https://www.stat.go.jp/info/t-news/index.html>

■統計Today No.145 本日掲載

(統計Todayは、統計をめぐる新しい動きやメッセージをお届けするものです)

時代の変わり目に始まる新たな統計調査

～ 経済構造実態調査の実施に当たって ～

総務省統計局は、令和元年(2019年)6月1日を調査期日として、経済産業省と共管で「経済構造実態調査」を初めて実施します。我が国の付加価値の約9割を占める主要な産業の構造を毎年把握する本調査の実施により、激しく変化する時代の中で経済の実態をよりリアルタイムに把握してまいります。本稿では、本調査について、ご紹介いたします。

<https://www.stat.go.jp/info/today/145.html>

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

－みんなの暮らしを支える統計調査－（広報動画）

[https://www.youtube.com/watch?v=vQ3BtX\\_D4bs](https://www.youtube.com/watch?v=vQ3BtX_D4bs)

=====

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

ご意見, ご感想, 配信に関するお問合せなど

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)

※統計データの入手先に関する問い合わせ, 統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は, 大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)